殿

納入仕様書

品名	オイル循環式ロータリーブロワー				
型 式	HC-251s				
弊社図面番号	T3A-2640				

ご確認のお願い

本仕様書をご検討頂き問題が無い事をご確認の上、3部下記欄に捺印の上 2部ご返却お願い致します。

受領印欄			

2012年3月30日 東浜工業株式会社

回数	改定日	改定内容	改定理由	担当		
	l		l			

1、 適用範囲

本仕様書は、浄化槽に使用するオイル循環式ロータリーブロワー納入仕様について適用する。

2、品名・型式 オイル循環式ロータリーブロワー ・ HC-251s

3、設置及び周囲条件

1) 設置場所 水はけのよい、堅固な基礎の上に水平に設置されるものとする。

2) 温度 -10℃~40℃

3) 湿度 相対湿度 90%以下

4) 標高 1,000m以下

5) 雰囲気 爆発性、引火性、腐食性ガス、蒸気のないものとする。

4、一般仕様

1) 用途 下水曝気用

2) 構造・寸法 承認図 T3A-2640 に準ずる。

3) 外装色相 貴社指定色

4) 外観規格 重大な割れ・傷・欠け・塗装剥がれ・腐食がないこと。

5、特性及び性能

1) 吐出風量 0. 30m³/min (0.02MPa) 0. 29m³/min (0.03MPa)

*20℃大気圧換算値表示値の90~110%範囲以内

2) ブロワー回転数 450rpm 圧力等により変動

3) 常用圧力 0.03MPa

4) 圧力逃し弁動作 O. O5MPa以上

5) 騒音 65dB以下

1m-Aスケール、吐出圧力0.03MPa、電圧200V時とし、

吐出空気音の影響を受けないように配管した状態で

測定するものとする。

7) 電流 モーター銘板値以下

(電圧200V、吐出圧力0.03MPa、飽和状態の時)

8) 吐出口 3/4" ポペット式逆止弁

9) 潤滑油 出光興産ダフニースーパーハイドロウリックフルイド56

全容量 1.5L 有効量 1.1L

10) 準拠規格 社団法人浄化槽システム協会 皿・浄化槽用ブロワ規格に準ずる。

6、電動機

1) 名称 三相誘導電動機

2) 型式・製造 全閉外扇式屋内型

3) 出力·極数 0.4 Kw · 4P

4) 電圧 200 V

5) 定格電流 モーター銘板記載値の通り

6) 周波数 50/60 HZ

7) 回転数 モーター銘板記載値の通り

8) 定格の種類 連続

7、梱包・付属品

- 1) 梱包は、木枠梱包とする。
- 2) 付属品として以下のものを同梱する。
 - ・取扱説明書・保証書セット
 - •潤滑油 0.6L

8、安全上の注意事項

感電、発火事故防止のために、以下の事項をお守りください。

- 1) 本体及びモーターに直接水滴がかからないようにしてください。
- 2) 配線工事は電気設備基準および内線規定に従って確実に行って下さい。
- 2) D種接地工事を行ってください。
- 3) オイル量を3ヶ月1回以上確認し、必ず給油してください。
- 4) 電源コードの上に物を置いたり踏んだりしないでください。
- 5) 通電したまま点検、清掃をしないでください。
- 6) ブロワーの近くには、可燃物を置かないでください。

9、使用上の注意事項

- 1) 水、直射日光を避け、設置条件の良い場所を選んで設置してください。
- 2) 強固な基礎の上面に水平に設置してください。
- 3) 寝室等閑静さを必要とする部屋から離して設置してください。
- 4) 水を吸込む可能性のある場所には設置しないでください。 *ブロワー破損の原因となります。
- 5) 定期的に点検、清掃し、必要に応じて、部品交換してください。
- 6) 消耗部品は、定期的に交換してください。
- 7) 性能と安全を維持する為に、2年に1回程度オーバーホールしてください。

11、保証

この製品の保証期間は、納入日より1年間又は製造年月日より18ヶ月間の どちらか早い方とします。

但し、本納入仕様書に定めた諸条件(取扱説明書等の注意事項を含む)に 反したことに起因する場合には、保証期間内でも、保証外とさせて頂きます。 尚、海外でご使用になる場合の保証については保証外とさせて頂きます。 保証期間の内外を問わず保証の範囲は当社製品のみとします。 当社製品の故障に起因するお客様での損失や補償は、保証外とさせて頂きます。

12、部品供給

補修用のパーツの保有期間は、製品に準じた保有期間を独自設定しています。標準部品としての補修用のパーツの保有期間は、製造打ち切り後約6年です。

13、改定について

本仕様書の内容に疑義または変更が生じた場合には、貴社と協議の上、本仕様書を改定するものといたします。

但し、金型更新、製品向上等で仕様書内容を満足する範囲内での変更は独自に実施する場合があります。